

クリンテートSN (0.1mm厚) の効果確認試験

JAびほろ

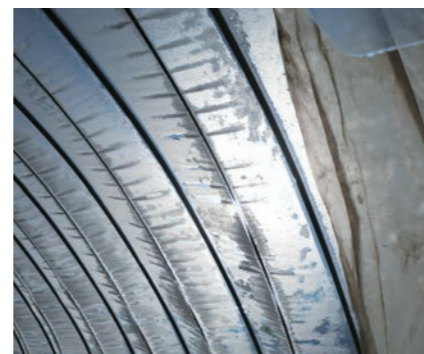
長尾 隆志



クリンテートSN



クリンテートSN



クリンテートSN



スカイコート5



スカイコート5



スカイコート5

試験目的

クリンテートSNの除雪作業軽減効果の確認

試験作物 及び品種

玉ねぎ育苗

試験資材 及び数量(規格)

クリンテートSN(0.1mm×700cm×45m) 1枚(展張1年目)

慣行資材

スカイコート5(0.1mm×700cm×51m) (3年目)

栽培方法

播種日

定植日

平成24年3月10日

平成24年3月10日

【栽植密度】セルトレー (1棟あたり) : 448穴/枚 × 700枚
圃場面積 : 70坪 ハウス 間口 : 3間 × 長さ 45m

資材使用期間

平成23年12月上旬～
平成24年6月上旬

試験区面積

70坪

試験結果

(1) 作業性について(慣行品との比較)

スカイコートはパイプとフィルムが滑り難いため展張しづらいが、SNは展張しやすい。

(2) 作物の生育状況または、収穫への影響

問題なし。

(3) 栽培管理上の優位点あるいは問題点について

【優位点】慣行品よりも雪が早く落ちるため朝の温度が上がりやすいが、生育の差は確認できなかった。

(4) 資材の強度・耐久性・崩壊性について

新品は雪落ちが良い。耐久性と効果の持続期間を知りたい。来年以降も確認していきたい。

(5) 促成・抑制効果について

- ・差はない。
- ・しかし、慣行よりも朝の温度が上がりやすいため積算温度が高いと思われる。

(6) 保温効果について

- ・播種前はハウスを暖める必要があるため効果を確認できた。ハウスにより側は霜が降る。
- ・太陽の照り始めは慣行のスカイコートよりも早く滑る。そのため、ハウスが暖まりやすい。

(7) 雑草・病害虫の発生について

慣行品と差はない。

モニター感想

- ・昨夜の温度が低いときは、慣行品の雪が落ちにくい。(ハウスの雪下ろし作業は少なく済んだ。)
- ・朝の温度が上がりやすいため効果はある。積算温度は高く、今年のような寒い時には効果がある。
- ・ハウスから雪を降ろす作業が減少した。

JA担当者の感想(購買課 旭氏)

- ・クリンテートスノーは雪が落ちやすく、除雪作業の軽減に結びつくと思う。
- ・雪が落ちやすいため、朝の気温が上昇し易ことは保温効果が高いと思われるが、メーカーも同様の試験を行って作物の生育状況を調査するなど、事前に基礎的な情報を提供してほしい。
- ・また、価格は慣行よりも高価であり、今回確認できた作業軽減と保温効果の割にはコストメリットが小さいと思われる。

今後の使用について

改良して欲しい。
ハウス外面の水滴が凍った時は、氷でざらざらしているため雪が落ちにくい。

1 クリンテート

2 高温対策

3 害虫忌避効果

4 滑雪効果

5 生分解性マルチ

6 その他

7 酪農資材